

e-Learning 研修「研究費等の適正な使用について(ver.15)」受講方法

## (1) ログイン

- ・ 受講には SPS-ID/ECS-ID が必要です。
- ・ <https://kenkyu-tekisei-el.rp.kyoto-u.ac.jp/el/> にアクセスし、教職員は SPS-ID とパスワード、日本学術振興会特別研究員等で ECS-ID を取得された方は ECS-ID とパスワードを入力して「開始」をクリックしてください。

## ○ログインできない場合

- ① SPS-ID/ECS-ID 又はパスワードが間違っていないか確認してください。
- ② 以下のエラーメッセージが表示された方は、SPS-ID/ECS-ID とパスワードは合っていますが、本研修システムに登録がされていないので、部局事務担当にお問い合わせください。  
『研修システムに未登録です。各部局担当者／掛にお問い合わせください。』

名誉教授、学生以外の日本学術振興会特別研究員（PD・RPD 等）等、ECS-ID を取得していない場合は、事前に本人申請による ECS-ID の取得が必要となります。

取得の方法は、以下の URL を参照してください。

<情報環境機構：ECS-ID（学生アカウント）の取得と継続申請>

<https://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/ja/services/account/ecs-id>

取得後、研修システムへの登録について、部局事務担当にお問い合わせください。

なお、「ゲストユーザー」として受講することもできますが、受講記録は残らず、誓約書の提出もできません。

## ○受講可能なネットワーク環境について

- ・インターネットに接続できる環境であれば、学外ネットワークからでも受講可能です。
- ・動画教材については、以下のブラウザで再生可能です【推奨受講環境】。

- Google Chrome (ver.27 以上)
- Firefox
- Internet Explorer (9 以上)
- Edge
- Safari (ver.6 以上)

※ブラウザは最新のバージョンをお使いください。

## (2) 氏名等の確認

- ・画面右上に、ログインした受講者の氏名等が表示されていますのでご確認ください。

## (3) 研修の選択

- ・「教員用」「職員用」のいずれかの研修を選択してください。研究員、日本学術振興会特別研究員等、本学で研究活動を行う方は「教員用」を受講してください。受講する研修が判断できない方は、「職員用」を受講してください。
- ・研修テキストとして「研究費使用ハンドブック」を必ず通読・確認してください。

「研究費使用ハンドブック」

<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/research/rule/public/competitive/handbook>

※ハンドブックは令和 7 年 12 月に改訂していますので、最新版を使用してください。

京都大学  
e-Learning研修システム  
「研究費等の適正な使用について」

研修を選択してください  
Select which test you wish to take. 更新

e-Learning研修「研究費等の適正な使用について」は、以下の項目が必須となっています。

1. 動画学習
2. スライド学習 (動画学習に引き続きスライド学習が始まります。)
3. 理解度チェック (教員用16問、職員用20問)
4. 公正意識アンケート (15問)
5. 誓約

The e-learning course "Proper Use of Research Grants" consists of the following components:

1. Video tutorial
2. Slide tutorial (which will begin after the video tutorial)
3. Comprehension test (16 questions for faculty members, 20 questions for administrative staff)
4. Research integrity awareness questionnaire (15 questions)
5. Pledge

研修テキストは、「研究費使用ハンドブック」です。  
以下のURLからダウンロードできます。  
<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/research/rule/public/competitive/handbook>  
You can download the "Handbook on the Use of Research Funds," which is the textbook for the course, from the following URL.  
<https://www.kyoto-u.ac.jp/en/research/research-compliance-ethics/proper-use-of-research-grants>

「教員用」「職員用」どちらかの研修を選択してください。  
受講する研修がわからない方は、「職員用」を受講してください。  
Please select either the e-learning course "for faculty members" or "for administrative staff."  
If you do not know which course to take, please take the e-learning course "for administrative staff."

**教員用**  
(for faculty members)

**職員用**  
(for administrative staff)

いずれかの研修を選択し、受講してください。

#### (4) 教材の選択

- 日本語版、英語版のいずれかの教材を選択してください。



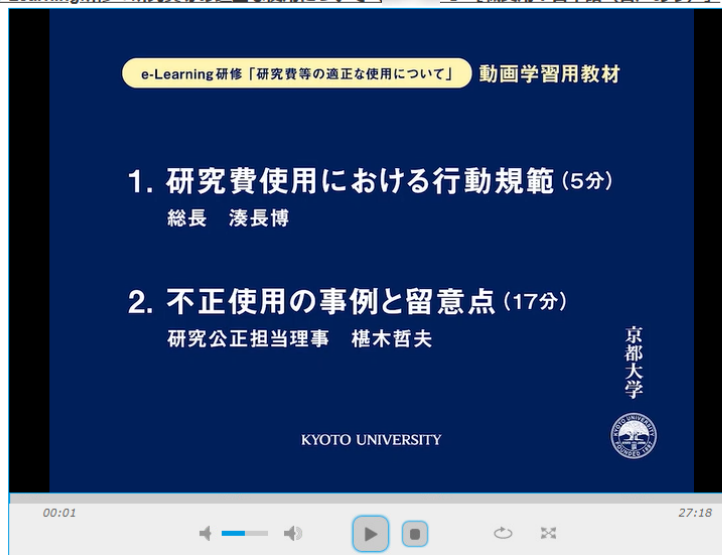
#### (5) 受講

- 動画学習及びスライド学習を行ってください。  
※動画学習に引き続き、自動的にスライド学習(スライドを動画にしたもの)が始まります。
- 以下の URL より、スライド学習と同じ内容の PDF 資料がダウンロードできます。  
URL : <https://kubar.rd.iimc.kyoto-u.ac.jp/kenkyuhi-el/>

e-Learning研修「研究費等の適正な使用について」(職員用) / e-Learning Course: Proper Use of Research Grants(for administrative staff)

前へ / Back 次へ / Next

e-Learning研修「研究費等の適正な使用について」 [職員用: 日本語(音声あり)]



動画とスライドを最後まで確認し、  
「研究費使用ハンドブック」を  
通読・確認後、「次へ」を押してください。

#### (6) 理解度チェック

- 動画学習とスライド学習を受講完了後、画面右上の「次へ」へ進んで「理解度チェック」を受講してください。以下の画面のように設問が一問ずつ表示されますので、選択肢にチェックを入れて「次へ」を押してください。

- ・ 「教員用」の設問数は全部で 16 問です。全問正解した場合のみ、公正意識アンケート回答後、誓約に進めます。
- ・ 「職員用」の設問数は全部で 20 問です。8 割（16 問）以上正解した場合のみ、公正意識アンケート回答後、誓約に進めます。

e-Learning研修「研究費等の適正な使用について」(職員用) / e-Learning Course: Proper Use of Research Grants(for administrative staff)

前へ / Back 次へ / Next

#### 理解度チェック

##### Comprehension test

問題数は、全部で20問です。

8割正解した場合のみ、公正意識アンケート回答後、誓約に進めます。

The comprehension test consists of 20 questions.

After completing the questionnaire, you can only proceed to the pledge page if you have answered at least 80% of the questions correctly.

② 回答を選択して、  
「次へ」を押してください。

Q5

東京への出張の際にEX（エクスプレス）予約で新幹線を予約し、出張後、証拠書類として乗車日、乗車区間等が記載されたEX予約の利用票を事務担当者に提出した。

When traveling to Tokyo on business, I made a Shinkansen reservation using the EX (Express) reservation system. Afterwards, as evidence of the trip, I submitted the reservation slip including the boarding date, travel details, etc., to the person in charge in the administrative office.

- ☐ 正しい (Correct)
- ☐ 正しくない (Incorrect)

① 回答を選択してください。

### (7) 公正意識アンケート

- ・ 理解度チェックにおいて、「教員用」で全問正解、「職員用」で8割（16問）以上正解すると、公正意識アンケートが表示されますので回答してください。以下の画面のように設問が一つずつ表示されますので、選択肢にチェックを入れて「次へ」を押してください。アンケートは全部で15問です。
- ・ 理解度チェックにおいて、「教員用」で全問正解でない場合、「職員用」で8割（16問）以上正解でない場合は、公正意識アンケートは表示されません。

京都大学  
e-Learning研修システム  
「研究費等の適正な使用について」

ブラウザの[戻る] [更新]ボタンを使用しないでください。

e-Learning研修「研究費等の適正な使用について」( ) (職員用) / e-Learning Course: Proper Use of Research Grants ( ) (for administrative staff)

前へ / Back 次へ / Next

**公正意識アンケート**  
Research integrity awareness questionnaire

アンケート回答後、誓約書のリンクが表示されます。  
After answering the questionnaire, the link to the pledge page will be displayed.

設問3  
あなたは、研究費を私的に使わなければ、ルールに違反しても許されると思いますか。(選択肢から1つ選んでください。)

---  
Q3.  
Do you feel that violation of rules for the use of research funds should be permitted if it is not for private use?

☐ そう思う (Yes)

☐ そう思わない (No)

① 回答を選択してください。

② 回答を選択して、「次へ」を押してください。

### (8) 誓約書の提出

- ・ 公正意識アンケート終了後、以下の受講終了画面に誓約書リンクが表示されます。「誓約 (Pledge)」ボタンを押して、誓約画面に移行し、事項を確認の上、誓約してください。

- 「教員用」で全問正解でない場合、「職員用」で8割（16問）以上正解でない場合は、画面左上の京都大学ロゴマークをクリックして再度理解度チェックを受講してください。（再受講の場合、動画ページで「次へ」をクリックすると、動画とスライドをスキップすることができます。また、公正意識アンケートを回答済みで理解度チェックを再度受講する場合は、アンケートはスキップされます。）



京都大学 e-Learning研修システム  
「研究費等の適正な使用について」

ブラウザの[戻る] [更新]ボタンを使用しないでください。 受講日(最高得点獲得): 2022/01/28 正解率: 100% 誓約日: 未更新

e-Learning研修 「研究費等の適正な使用について」 /e-Learning Course: Proper Use of Research Grants (Ver 11) (for administrative staff)

**受講終了 (The comprehension test is complete.)**  
理解度チェック、アンケートは終了です。誓約を選択してください。  
8割（16問）正解でない場合は、京都大学ロゴマークをクリックして再度理解度チェックを受講してください。  
（再受講の場合、アンケートはスキップされます。また、動画ページで「次へ」をクリックすると、動画とスライドをスキップすることができます。）

You have completed the comprehension test and questionnaire. Please click the 'Pledge' button.  
If you did not answer at least 80% (16 questions) of the questions correctly, please click the Kyoto University logo, and retake the comprehension test.  
(If you have retaken the comprehension test, the questionnaire will be omitted. You can also skip the video and slide tutorials by clicking the 'Next' button on the video page.)

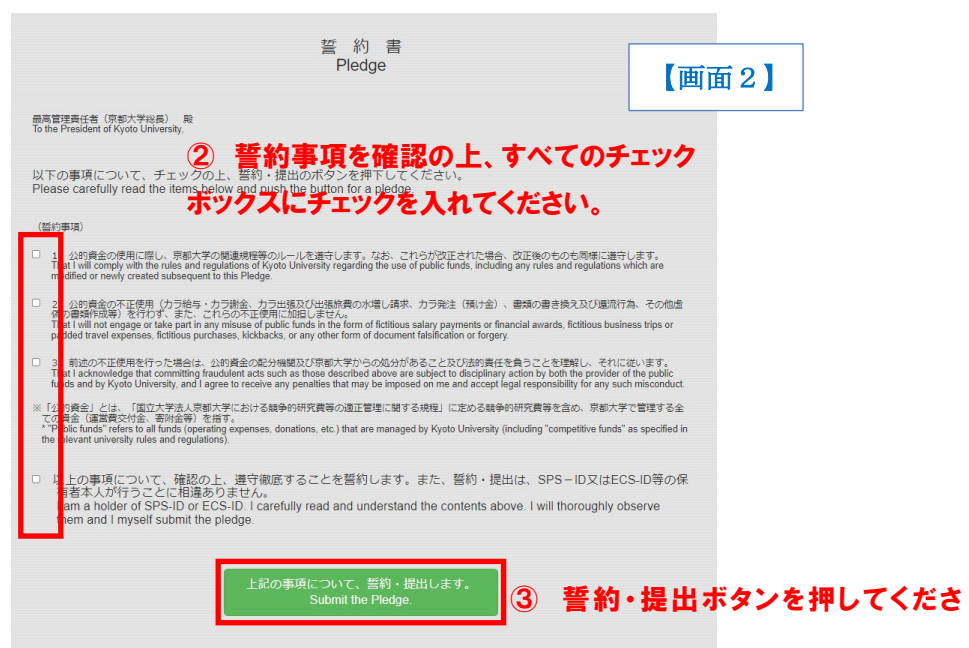
理解度チェック: 全問正解です You answered all questions of the comprehension test correctly

**誓約 (Pledge)** ← **誓約書の提出が必要です!**  
You have to submit the pledge.

設問の選択肢左側の♥マークがあなたの回答です。赤字表示の選択肢が正解の選択肢です。  
Your answer, which is marked with ♥, is displayed on the left side of the question.  
The correct answers are displayed in red.

結果: 正解

① 以下の回答・解説を確認の後、  
「誓約(Pledge)」ボタンを押してください。



誓約書  
Pledge

最高管理責任者(京都大学総長) 宛  
To the President of Kyoto University.

以下の事項について、チェックの上、誓約・提出のボタンを押してください。  
Please carefully read the items below and push the button for a pledge.

(誓約事項)

☐ 1. 公的資金の使用に際し、京都大学の関連規程等のルールを遵守します。なお、これらが改正された場合、改正後のものも同様に遵守します。  
I will comply with the rules and regulations of Kyoto University regarding the use of public funds, including any rules and regulations which are modified or newly created subsequent to this Pledge.

☐ 2. 公的資金の不正使用(カラ給与・カラ謝金、カラ出張及び出張旅費の水増し請求、カラ発注(預け金)、書類の書き換え及び遡行行為、その他虚偽の書類作成等)を行わず、また、これらの不正使用に加担しません。  
I will not engage or take part in any misuse of public funds in the form of fictitious salary payments or financial awards, fictitious business trips or padded travel expenses, fictitious purchases, kickbacks, or any other form of document falsification or forgery.

☐ 3. 前述の不正使用を行った場合は、公的資金の配分機関及び京都大学からの処分があること及び法的責任を負うことを理解し、それに従います。  
That I acknowledge that committing fraudulent acts such as those described above are subject to disciplinary action by both the provider of the public funds and by Kyoto University, and I agree to receive any penalties that may be imposed on me and accept legal responsibility for any such misconduct.

※「公的資金」とは、「国立大学法人京都大学における競争的研究費等の適正管理に関する規程」に定める競争的研究費等を含め、京都大学で管理する全ての資金(運営費交付金、寄付金等)を指す。  
"Public funds" refers to all funds (operating expenses, donations, etc.) that are managed by Kyoto University (including "competitive funds" as specified in the relevant university rules and regulations).

☐ 以上の事項について、確認の上、遵守徹底することを誓約します。また、誓約・提出は、SPS-ID又はECS-ID等の保有者本人が行うことに相違ありません。  
I am a holder of SPS-ID or ECS-ID. I carefully read and understand the contents above. I will thoroughly observe them and I myself submit the pledge.

上記の事項について、誓約・提出します。  
Submit the Pledge.

② 誓約事項を確認の上、すべてのチェック  
ボックスにチェックを入れてください。

③ 誓約・提出ボタンを押してください



誓約処理が完了しました。  
OKボタンを押して終了してください。  
Your pledge has been submitted correctly.  
Please click the "OK" button.

**【画面3】**

**OK** ④ OKボタンを押してください。

- 【画面3】でOKボタンを押すと【画面1】に戻りますが誓約は完了しています。【画面1】の右上の更新ボタンを押すかログインし直していただきますと誓約日の最新のステータスが確認できます。

### (9) 受講・理解度チェックは行ったが、誓約書の提出を忘れた場合

- ・ 受講状況は、再ログイン後の「選択画面」でご確認いただけます。  
それぞれのサイトの下に、受講日（最高得点獲得）と正解率が表示されます。
- ・ 「教員用」で全問正解、「職員用」で8割（16問）以上正解していると、研修選択画面に「誓約（Pledge）」ボタンが表示されます。ボタンを押して、誓約画面に移行し、事項を確認の上、誓約してください。※以降は「(8) 誓約書の提出」参照。

京都大学  
e-Learning研修システム  
「研究費等の適正な使用について」

所属部局・氏名 ▼

研修を選択してください  
Select which test you wish to take. 更新

e-Learning研修「研究費等の適正な使用について」は、以下の項目が必須となっています。

1. 動画学習
2. スライド学習（動画学習に引き続きスライド学習が始まります。）
3. 理解度チェック（教員用16問、職員用20問）
4. 公正意識アンケート（15問）
5. 誓約

The e-learning course "Proper Use of Research Grants" consists of the following components:

1. Video tutorial
2. Slide tutorial (which will begin after the video tutorial)
3. Comprehension test (16 questions for faculty members, 20 questions for administrative staff)
4. Research integrity awareness questionnaire (15 questions)
5. Pledge

研修テキストは、「研究費使用ハンドブック」です。  
以下のURLからダウンロードできます。  
<https://www.kyoto-u.ac.jp/en/researchrule/public/competitive/handbook>  
You can download the "Handbook on the Use of Research Funds," which is the textbook for the course, from the following URL.  
<https://www.kyoto-u.ac.jp/en/research/research-compliance-ethics/proper-use-of-research-grants>

「教員用」「職員用」どちらかの研修を選択してください。  
受講する研修がわからない方は、「職員用」を受講してください。  
Please select either the e-learning course "for faculty members" or "for administrative staff."  
If you do not know which course to take, please take the e-learning course "for administrative staff."

**教員用**  
(for faculty members)

**職員用**  
(for administrative staff)

**誓約**  
Pledge

以降は「(8)誓約書の提出」参照

### (10) その他留意事項

- ・ 「教員用」で全問正解、もしくは、「職員用」で8割（16問）以上正解するまでは、受講済みと認定されませんので、正解するまで繰り返し理解度チェックを実施してください。
- ・ 公正意識アンケートに進んだ際、アンケートを完了せずに終了すると、理解度チェックの受講履歴が記録されません。必ずアンケートを最後までご回答いただき、「(8) 誓約書の提出」の受講終了画面まで進んでください。

- ・ 前回の e-Learning 研修「研究費等の適正な使用について (Ver.14)」を受講し、誓約書を提出した場合であっても、今回の e-Learning 研修「研究費等の適正な使用について (Ver.15)」については、改めて受講及び誓約書の提出をお願いします。
- ・ 右上に表示されている「受講日」や「誓約書提出日」は その横の更新ボタンを押すことで状態が更新されます。
- ・ 右上の[所属部局・氏名]▼をクリックし、ログアウトしてください。

#### (11) よくある質問

Q 1 :

理解度チェックで文章表示や画面遷移がおかしくなった。

A 1 :

ブラウザの機能でページの翻訳機能が適用されている場合、以下のような事象が起こる事があります。

- ・ ボタン操作が正常に動作しない。
- ・ 文章表示が不自然な言葉になる。
- ・ 回答の選択肢が表示されない。

その場合は、ブラウザの設定で翻訳をしないように設定することで回避できる場合があります。

〈例〉 Google Chrome での翻訳オフの設定方法

1. パソコンで Chrome を開きます。
2. 右上のアイコンの隣の「Google Chrome の設定」(縦三点のマーク) をクリックし、[設定] をクリックします。
3. 設定画面が開いたら、左側の一覧から [言語] をクリックします。
4. [優先言語] の一番下の [Google 翻訳を使用する] をオフにします。

※ブラウザによって設定方法が異なりますので適宜ご確認ください。

Q 2 :

誓約を済ませると、受講終了画面が再び表示された。確かに誓約できたのか確認したい。

A 2 :

画面右上に表示されている「受講日」や「誓約日」は その横の更新ボタンを押すことで状態が更新されます。

Q 3 :

誓約を済ませたのに e-Learning ポータルでの「受講状況」のステータスが未受講のままになっている。

A 3 :

e-Learning 研修の受講状況は一日一回深夜に更新されていますので、すぐには反映されません。翌朝までお待ちください。

以上